

2020年5月2日

社会福祉法人多摩福祉会職員の皆様

“明日に架ける橋” — 理事長&施設長談話

社会福祉法人多摩福祉会理事長：垣内国光

同施設長：高橋博子、安川信一郎、西田健太、椎名朝美、

中村輝、和田玲子、小山牧子、中村真理子、清水芳之（法人事務局長）

皆様、ほんとうにお疲れ様です。緊急事態宣言が延長される見込みです。疲れていませんか。落ち込んでいませんか。新型コロナウイルスはやっかいですね。子どもとご家族のための支えとなり、同僚と自らのご家族を思いやり、厳しいなかをじっと耐えておられることと思います。

学校休業で長時間育成が必要な子どもたちを支え続けている学童クラブ支援員は、疲労困憊状態にあるのではないのでしょうか。小学生のお子さんがおられる職員は、普段でも大変なのにだれが子どもの面倒を看るのかのやりくり、朝昼晩の食事の用意、外出できない子どものストレス対応など、負担と不安を抱えながらの毎日をお過ごしのことと思います。熱や咳がつづいて、周囲に感染させていないか不安と孤独のなかで過ごされた職員もおられたことでしょう。

リアルな会議ができないなか、法人なりに感染対策情報を共有し緊急の職員処遇などを懸命に行ってきました。正直、それでよかったかどうか確信はもてません。職員の処遇に直結する財政見通しもこれからです。何もかも走りながら処理し続けた2ヶ月間でした。

知恵を出し合いやれることをすべてやってもつぎつぎと問題が生じて、闇の中にじっと佇んでいるような感覚に襲われているのではないのでしょうか。出口が定かには見えないことは不安なことですね。

それでも、不安と孤独のなかにじっとしていることで見えることもあります。価値のないものと思っていたことに意味があり、日頃は見過ごしていた仲間の心遣いに気づき、道ばたの花や葉そして昆虫にも命があることに。私たち多摩福祉会は、小さな命を守り育むための法人です。困難を嘆くのではなく、その困難を乗り越えようとする子どもたちとともにある法人です。子どもたちも不安なのです。子どもたちも親も戦っています。ともにあることしかできないにしても、ともにあることができるのは皆さんしかいません。その皆さんとともに法人も戦い続けます。

かつて全米で日本でとても流行ったサイモンとガーファンクルのこんな歌があります。誰もがきっと一度は聞いた事のある曲だと思います。「明日に架ける橋」(Bridge Over Troubled Water)です。長いので一部のみ紹介します。

When you're weary Feeling small
When tears are in your eyes I will dry them all
もし君が疲れ果てて ちっぽけに感じたり
涙が溢れてくるときは 僕がそれを拭い去ってあげよう
When you're down and out When you're on the street
When evening falls so hard I will comfort you
君が落ち込んで 通りをさまよい
一日の終わりがつらく感じるなら 僕が慰めてあげよう
I'll take your part
When darkness comes And pain is all around
Like a bridge over troubled water I will lay me down
Like a bridge over troubled water I will lay me down
僕が君の支えとなろう
闇がおとずれて 苦痛が取り囲んだとしても
困難の上に架かる橋のように 僕がこの身を捧げよう
See how they shine
If you need a friend I'm sailing right behind
Like a bridge over troubled water
I will ease your mind Like a bridge over troubled water
I will ease your mind
あの輝きを見るのさ
もしも友が必要なら 僕がすぐ横にいるから
困難の上に架かる橋のように 僕が安らぎを与えよう

<https://www.youtube.com/watch?v=e3ETK3fACrU>

最後にあまり気の利いたことは言えないのですが、立派な先生でなくてもいい、ともにある先生でいてください。あなたは法人の仲間です。ひとりではありません。あの子たちに恥じないプロとしてこの困難とともに立ち向かいましょう！

※お困りのことがあれば遠慮なく施設長等にご相談下さい。法人本部でも理事長宛でもかまいません。法人として職員の安全と安心を確保するために、できる限りの対応をいたします。

以 上